

## 生活に関する心得

ここに述べるものは、東村山西高校で3年間明るく、楽しく、充実した学校生活をおくるための心得である。教育目標を良く理解し、教職員と生徒、生徒相互のふれあいの中から、豊かな資質を身につけ、立派な学校をつくらう。

### 1 基本的な心得

- 1) けじめのある学校生活をおくる。
  - 東村山西高校生としての品位を保つ服装に心掛ける。
  - 団体行動においては、時間を守り、指示に従って、敏速、静粛に行動する。
  - 遅刻は1日の大きな損失。心のゆとりを持って登校する。
  - 授業時間と休み時間のけじめをしっかりとつける。
- 2) 礼儀正しい態度を身につける。
  - 教職員と生徒、及び生徒相互の信頼関係を深める。
  - 教職員、外来者には、明るい挨拶と正しい言葉遣いで、誠実な対応をする。

3) 環境の美化にすすんで取り組む態度を身につける。

- 決められた清掃を責任をもって果たすとともに、すすんで美化に努める。
- 常に清潔で明るい学習環境を保つため、まず、一人ひとりが汚さないように心掛ける。
- 公共物は大切にし、自然を愛護するように心掛ける。

## 2 一般心得

### 1) 登校・下校

- 登下校の際は交通規則、交通道徳を守り、事故防止につとめる。
- 8時25分(予鈴時)までに登校し、放課後は16時50分までに、すみやかに下校する。
- 最終下校時刻後の活動については、特別許可を受けた団体のみ活動時間の延長を認められる。ただし、顧問不在の時は原則として認められない。
- 登校後は、放課後まで外出を禁止する。やむを得ず外出の必要が生じた場合には、学級担任に願い出て許可を受ける。(諸

届願一覧参照)

- 休日活動は原則として禁止する。ただし、部活動などで登校する場合には、所定の手続きにより許可を受け、顧問の監督下で活動する。

- 休業中については別に定める。

### 2) 出欠席

- 欠席・遅刻・早退・欠課の場合には、事前に学校へ連絡し、できるだけ早く生徒手帳(連絡欄)に記入して担任に提出する。

・8時30分以降の遅刻あるいは授業における遅刻の時には、職員室で遅刻証明書の交付を受ける。

・欠席・遅刻の場合には、8時から8時20分までの間に保護者から学校へ電話で連絡する。

・欠席が長期にわたる場合には、診断書またはそれに代わるものの提出を求められることがある。

- 忌引 事前に学校へ連絡し、後日、忌引届を担任を経て教務部へ提出する。忌引日数については、次のとおりとする。

父母・保護者……………7日以内  
(曾)祖父母・兄弟姉妹・伯叔父母……  
3日以内  
従兄弟姉妹・その他の親族……………1日  
なお、法事等については別途定めるの  
で問い合わせること。

- 出席停止 学校感染症にかかった場合、  
医師の指示する期間は出席停止期間とな  
る。その場合、医療機関の証明書を提出  
することにより欠席扱いにならない。手  
続きはP.40参照のこと。
- 公欠 次の場合に該当する欠席について  
は、「公欠願」(諸届願一覧参照)を教務  
部に提出する。公欠は出席扱いとなる。
  - ・進学・就職試験を受ける場合
  - ・高体連及び高文連が主催する大会に参  
加する場合
  - ・その他、学校が特に認めた場合

### 3) 所持品

- 携帯電話の校内持ち込みは禁止とする。
- 生徒手帳、生徒証は、常に携帯すること。
- 所持品には、必ず記名し、各自が責任もっ  
て管理する。

- 学習に不必要な物を持参しない。
- 拾得物、遺失物のあったとき、また盗難  
にあったときは、ただちに担当教員、学  
級担任に届け出る。(諸届願一覧参照)
- 生徒間の金銭・物品の貸借はしない。
- 昼食以外に各種の飲食物、嗜好品(ガム  
など)の校内持ち込みはしない。

### 4) 校内活動

- 校内活動において、お互いが尊重しあい、  
学校生活の秩序を保つために各自が節度  
をもって行動する。
- 集会・掲示・署名等の活動は担当教員を  
通じて生活指導部の許可を受ける。(諸  
届願一覧参照)
- 昼食は原則として持参するが、やむを得  
ない者に対して、校内でパンの販売を行  
う。購入に際しては定められた方法に従  
う。
- HR、部活動、生徒会、学校行事等には  
積極的に参加して学校生活をより充実さ  
せる。
- 生徒会活動や部活動等で他校の生徒等外  
部の人と交流する場合は、事前に担当教

員を通じて生活指導部の許可を受ける。  
○校舎内は指定の上履を使用し、土足のまま校舎内に入ったり、上履のまま校舎外へ出たりしない。

- 校舎内での体育活動を禁止する。(ただし部活動時については顧問の指示による。)
- 非常災害の場合は教職員の指示に従い冷静敏速に行動する。

#### 5) 校外活動

- 校外においても、常に本校生徒としての品位を保ち、社会道徳を良く守り、他人に迷惑をかけないよう行動する。
- 高校生として、ふさわしくない場所への出入を禁止する。
- アルバイトは原則として認めない。
- 生徒会、部活動で対外活動を行う場合には、担当教員、顧問の監督下で行う。
- 校外で事故を起こしたり、事故に遇ったりした場合は、すみやかに学校に連絡する。

#### 6) 学校設備、器具など

- 学校の施設・備品等は長年使用するもの

であるので大切に扱う。万一破損の場合は、直ちにHR担任または担当教員に届け出て指示を受ける。(諸届願一覽参照)

状況によっては弁償させることもある。

- 学校の施設、備品等を使用するときは、事前に所定の手続きをとり許可を受ける。
- 電気、ガス、水道等の使用は節約し、無駄のないように心掛ける。
- 防火シャッター、火災報知器、消火器、分電盤等の設備には、必要な時以外触れてはならない。
- ロッカーは、貸与するものである。鍵は各自が用意し、許可なく他人のロッカーを開閉したり使用したり、共用したりしない。

#### 7) 禁止事項

次の行為は本校生徒としてあるまじき行為である。

- 従って違反者には厳しい特別指導を行う。
- 学校内外を問わず暴力行為、飲酒、喫煙、窃盗等法律で禁止されている行為。
- 原動機付き自転車、自動二輪車、自動車

での登下校及び制服での乗車, 同乗。  
 ○校内での火気のいたずら。  
 ○生徒間の金銭の徴収, 物品の売買。  
 以上の行為を容認し, その場に居合わせた場合も同様の指導を行うこともある。  
 ※通学時の送迎は禁止。  
 やむを得ない場合に限り, 保護者による自動車の送迎を認めることもある。

### 8) 届・願一覧表

種類	届願提出者	用紙のある場所	届出先
欠席, 遅刻, 早退, 欠課	保護者	生徒手帳	HR担任
忌引届	保護者	職員室	HR担任 →教務部
出席停止届 ※注	保護者	職員室	養護教諭 →教務部
公欠願	本人又は代表者	職員室	各関係職員→各部 →HR担任→教務 →各教科
外出許可願	保護者 本人	生徒手帳	HR担任
異装許可証	保護者	生徒手帳	HR担任 →生活指導部
自転車通学願	保護者	職員室	HR担任 →生活指導部
破損届	本人	職員室	HR担任または 生活指導部→経営企画室
紛失届, 盗難届, 拾得届	本人	職員室	HR担任 →生活指導部
集会, 掲示, 署名願	本人又は代表者	職員室	各顧問 →生活指導部
各種証明書 交付願	本人	経営企画室	HR担任 →経営企画室

※注 別に学校感染症証明書 (P.43) が必要

## 服装について

- ◎制服は正しく着用する
- ◎制服への加工は認めない

### 制服

- 休日登校・校外教育活動の場合も平日とすべて同様とする。
- 6月1日, 10月1日を衣替えとする。
- 夏服期間は夏服を着用とし, 冬服期間は冬服を着用とする。

### ●男子

	冬	夏
上着	ブレザー (チャコールグレー)	
ズボン	ワンタック (グレー系ストライプ)	ワンタック (グレー系ストライプ)
シャツ	白ワイシャツ	白ワイシャツ
ネクタイ	マーク入りネクタイ (紺地にストライプ)	
カーディガン・ベスト	Vネック, 紺色無地, マーク入り (学校指定のもの)	

### ●女子

	冬	夏
上着	ブレザー (チャコールグレー)	
スカート	20本車ヒダ (グレー系裾, ヒダ谷にライン入り)	20本車ヒダ (グレー系裾, ヒダ谷にライン入り)
シャツ	白ワイシャツ	白ワイシャツ
ネクタイ	マーク入りネクタイ (紺地にストライプ)	
カーディガン・ベスト	Vネック, 紺色無地, マーク入り (学校指定のもの)	
スラックス	前身左右各1, 後身左右各2 ダーツ入り (グレー系ストライプ)	

- 希望購入 スラックス (女子のみ), カーディガン・ベスト
- スカートの丈は, 膝頭の中心を基準とする。

- 通学靴 ○高校生らしいものとする。  
○密閉できない形式は不可
- 通学靴 ○黒, 茶革短靴 (同型の合成革も可, プーツは不可)  
または, 運動シューズ
- コート類 ○高校生らしいものとする。  
○革製品等高価なコートは, 不可

- 頭 髪 ○髪的加工やそり込み、  
着・脱色は禁止。
- 化 粧 ○化粧，マニキュアは禁止。  
○ピアス，ネックレス，指輪  
などアクセサリーをつけない。
- 異 装 届 ○やむを得ず異装する場  
合は，期限を定めて許可す  
る。  
「この場合，事前に担任を通  
じて生活指導部の許可を  
受ける（諸届願一覧参照）」